登小だより

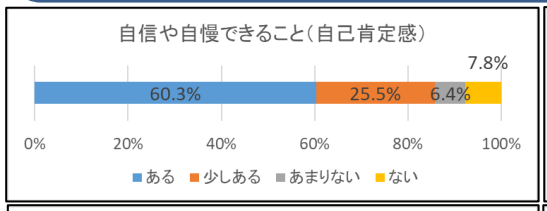
師走号

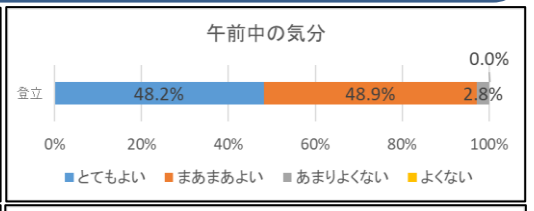
登立小HP

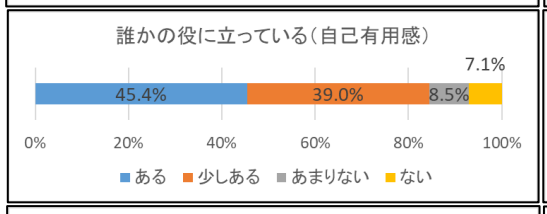
文責 校長
田﨑正明

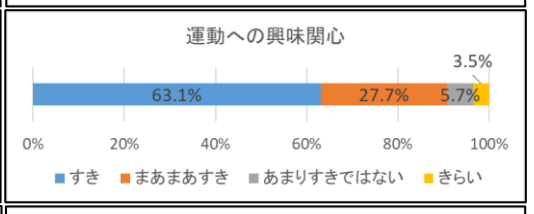
のびっ子の現状〔生活編〕

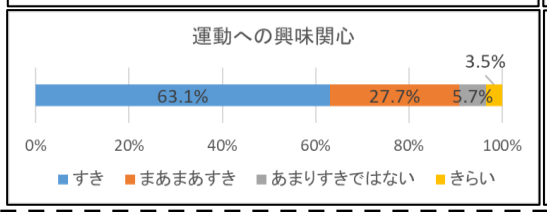
下のグラフは、2学期末に実施したアンケートの結果です。子供たちの学校生活に係る意識です。「肯定」と「否定」を視点にした場合、約9割が肯定的な意識をもって学校生活を送っています。今後は、否定意識をもつ子供たちがいることへの受け止めを強く持ち、関わりと支援に工夫と改善を図ってまいります。子供たち全員が意欲的に、そして幸福感を感じながら学校生活を送れる3学期を目指し努力いたします。

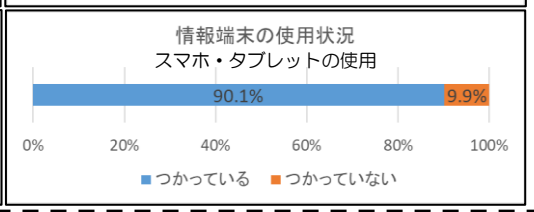












二学期を終業しました

今年も数える日を残すばかりとなりました。本日、二学期の終業式を行いました。式に臨むのびっ子たちの姿は全員凛々しく、とても立派に感じられました。夏から冬へと移り変わる季節とともに学校生活を過ごし、大きく成長できたと評価できるものでした。明日から冬休みに入ります。「年の暮れ、年明け」という年またぎの体験を通して、新たな目標を立て、その実現にむけて、力強く生活していこうとする決意の芽生えを期待したいと思います。皆様方には、ご支援いただき、心より感謝申し上げます。来年ものびっ子、登立小をよろしくお願い致します。

よいお年をお迎えください。

「激走」持久走大会

雨と風を突き抜け、それぞれが掲げた目標タイムを目指して、のびっ子が持久走に挑戦しました。低学年は二千歩、中学年三千歩、高学年は四千歩の自分の強さ発見への旅でした。練習から自分の弱さと闘いながら、目標に向かう強い自分を見つけようと必死に走りぬいていました。参加したのびっ子全員が完走し、一歩進んだ自分を実感できた体験となりました。練習から当日まで、コース道路の通行等にご配慮いただいた地域の皆様方、安全指導に協力いただいた保護者皆様に心より感謝申し上げます。

共同募金として

のびっ子会の活動として共同募金活動を行いました。保護者の皆様方には大変お世話になりました。募金は、社会福祉に活用いただけるように社会福祉協議会にお預けしました。

募金額
一七四八一円

のびっ子まつり～心からありがとう～

12月16日（土）にPTA主催行事「のびっ子祭り」が開催されました。「のびっ子が笑顔で、幸せな時間をつくろう」と、PTA本部が中心となって準備を進められました。地域の団体や大矢野中学校や上天草高校の協力も得ながら、この日ばかりは、学校がのびっ子にとって夢の空間へと変身しました。子供たちへの愛情と、健全育成への願いが感じ取れる時間でした。本校のよき伝統、そして、文化として今後も継承していきたい行事であると感じます。本校PTAの皆様、ご協力いただいた関係団体の皆様方に心よりお礼申し上げます。

オープニングセレモニー

素晴らしい音色にアンコールがあがりました。

大矢野中吹奏楽部による演奏

保護者の方々も出演され、発表がより楽しくなりました。

一年生による合奏３曲

上天草高校生のブース

美術部の作品展覧

福祉科の福祉体験

美術部の工作体験

6年生の特別体験

フラワーアレンジメント教室

老人会・民生委員・社会福祉協議会のブース

あやとり体験

竹馬体験

わなげ体験

けん玉体験

PTA本部のブース

スーパーボールすくい体験

バザーコーナー

竹とんぼ体験

人権旬間を通して

十二月一日から十日間、人権旬間を設定しました。人を思いやる気持ちを高める取組を学校全体で進めました。私たち教職員も目標を掲げ、相手を深く見つめ、求められる言動がとれることを意識しながら勤務しています。社会生活を送る上で他者との関わりは重要な要素となります。生活のすべてが納得のいく、満ち足りたものとなるように、高い相手意識をもった関わりに留意していくことが肝要です。学校が子供たちにとって居場所があり、一人一人の笑顔で満ち溢れるユートピアであるために、人権尊重の気運みなぎる学校経営に邁進いたします。左図は、人権集会で子供たちに向けて発信した詩「かがやける のびっこの いのち」です。全職員で、子供たちを守り、育てる気持ちを込めて創りました。我々大人が互いの立場を尊重し、人権を守ることができてこそ、子供たちに人権尊重の価値を語れると考えます。範を示し、約束を守る姿勢を常に保ち、一人一人に深く関われる登立の大人でありたいと願います。

今、ここに生きている。
同じ時間、同じ場所で
こうして出会えた登立小のみんな一七九人。
それぞれが、今、ここに生きている。
今、あなたは悩みはありませんか。
苦しいなと思うことはありませんか。
あたりまえと思って毎日を、ただ過ごしていませんか。
苦しいと思うとき、悲しいと思うとき、
仲間を信じてみませんか。
そうすれば、ほら、幸福がそこにある。
自分が生き生きと、できることを頑張ろう。
友だちが、生き生き過ごせるように優しくしよう。
そして、支えよう。
何かあったとき、私たちは、しっかり聴くよ。聴かせてよ。
一人で抱え込まないでね。
いつも笑顔でいてほしい。その笑顔をずっと見ていたい。
一人で頑張らなくてもいいんだよ。
無理はしなくても。一緒に頑張ろう。
上を向いて歩こう。一緒にね。

あなたの、その命、
ひとりひとりの大切な命〔もの〕なんだよ。
ねえ、気づいていますか。
幸せは、いつもそばにあることを。
「ありがとう」「ごめんなさい」は魔法の言葉。
「ありがとう」があふれる学校って、うれしいな。
自分や家族、友だちを大切にできる人が増えれば
人が人を傷つけることは、絶対なくなります。
あなたのかわりは、どこにもいないんだよ。
どこにいても大事な人が、
あなたを見守ってくれている。
かけがえのない自分。
大切な命。
みんな違って、みんないい。
みんなのことが大好き。
そして、愛しています。
私たちを信じて、飛び込んできてほしい。
私たちは、全力で受け止めます。
愛しているからね。

創作詩
かがやける のびっこの いのち

のびっ子の輝き

のびっ子の作品が多くの場所で認められ、表彰されました。

◇第77回熊日学童スケッチ展「人賞」
5年　松山みちるさん

◇2024くまもとエコカレンダー「佳作」
6年　松岡　新くん

◇JA「ちゃぐりん」感想文コンクール「優良賞」
4年　小幡　春翔くん　吉開　丈翔くん

松岡　六年」くんの作品

学校運営協議会

第二回学校運営協議会を開催しました。今回は上期の評価とともに、下期の教育活動の現状についてのご意見をいただきました。のびっ子代表として五年生も参加し、学校生活について紹介し、その後はテーマをもとに委員さん方と対談しました。来年度の大黒柱となる五年生の姿がとても頼もしく感じられました。いただいたご意見は学校経営に生かし、よりよい学校運営に努めてまいります。

学校生活の紹介（左上）、授業参観の様子（左下）熟議の様子（上）